線形代 I 演習 (6) 2007 年 10 月 17 日

## 線形代数II演習

- 第6回 余因子展開 -

担当:佐藤 弘康

例題. 次の行列 A の行列式を求めよ.

$$A = \left(\begin{array}{rrrr} 1 & 2 & 3 & 4 \\ 12 & 13 & 14 & 5 \\ 11 & 16 & 15 & 6 \\ 10 & 9 & 8 & 7 \end{array}\right)$$

解. 行列式の性質を用いてなるべく0を多く含む行(または列)をつくるように行列を変形していき、その行(または列)に関して行列式を展開する.

(第1列を(-1)倍して第2列,第3列にそれぞれ加える)

$$|A| = \begin{vmatrix} 1 & 1 & 2 & 4 \\ 12 & 1 & 2 & 5 \\ 11 & 5 & 4 & 6 \\ 10 & -1 & -2 & 7 \end{vmatrix} = 2 \begin{vmatrix} 1 & 1 & 1 & 4 \\ 12 & 1 & 1 & 5 \\ 11 & 5 & 2 & 6 \\ 10 & -1 & -1 & 7 \end{vmatrix}$$

(第3列を(-1)倍して第2列に加える)

$$= 2 \left| \begin{array}{cccc} 1 & 0 & 1 & 4 \\ 12 & 0 & 1 & 5 \\ 11 & 3 & 2 & 6 \\ 10 & 0 & -1 & 7 \end{array} \right|$$

(第3列に関して展開)

$$= -2 \times 3 \begin{vmatrix} 1 & 1 & 4 \\ 12 & 1 & 5 \\ 10 & -1 & 7 \end{vmatrix}$$

(第2列を(-1)倍して第1列に,(-4)倍して第3列にそれぞれ加える)

$$= -6 \begin{vmatrix} 0 & 1 & 0 \\ 11 & 1 & 1 \\ 11 & -1 & 11 \end{vmatrix}$$

(第1行に関して展開)

$$= 6 \begin{vmatrix} 11 & 1 \\ 11 & 11 \end{vmatrix} = 6(121 - 11) = 660.$$

線形代 I 演習 (6) 2007 年 10 月 17 日

問題 6.1. 次の行列の行列式を求めよ.

問題 6.2. 次の (n+1) 次正方行列の行列式を求めよ.

$$\begin{pmatrix}
1 & -1 & 0 & \cdots & 0 \\
0 & 1 & -1 & \ddots & \vdots \\
\vdots & \ddots & \ddots & \ddots & 0 \\
0 & \cdots & 0 & 1 & -1 \\
a_1 & \cdots & a_{n-1} & a_n & 1
\end{pmatrix}$$

問題 6.3. n 次正方行列

$$\begin{pmatrix} x^2 + 1 & x & 0 & \cdots & 0 \\ x & x^2 + 1 & x & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & x & x^2 + 1 & \ddots & \ddots & \vdots \\ \vdots & 0 & \ddots & \ddots & \ddots & 0 \\ \vdots & \vdots & \ddots & \ddots & \ddots & x \\ 0 & 0 & \cdots & 0 & x & x^2 + 1 \end{pmatrix}$$

の行列式を $D_n(x)$ とおくとき、余因子展開を使って、

$$D_n(x) = (x^2 + 1)D_{n-1} - x^2D_{n-2}(x)$$

が成り立つことを示し、それを用いて  $D_n(x)$  を求めよ。